伊藤 華野（伊藤 佐陽子）　一般社団法人こどもカルチャーEducation.JPN理事

いとうかの（11月4日生まれ 午歳）

こどもヨーガ研究家。母親がヨーガ教師という環境に育ち、大学院では幼児健康学の原田碩三、トラウマ回復支援の冨永良喜両氏に師事。１９８５年から子どもを対象にしたヨーガ指導をはじめ、1991年「子どもカルチャーEducation」を主宰。臨床心理士、保育士、介護福祉士、福祉レクリエーションワーカー、幼稚園、小学校、中学校、高等学校教諭、図書館司書、学芸員等の資格を活かして赤ちゃんからお年寄りまで、その年代層のニーズに応じたオリジナルなヨーガの指導方法を考案、実践研究に取り組んでいる。

過年、育児雑誌『月刊クーヨン』（クレヨンハウス）、『月刊ひかりのくに』（ひかりのくに）、『学研おやこCAN』（学研）などの連載で、親子で楽しめるヨーガ遊びを紹介。著書に、『子どもとおとなのキレイな姿勢をつくる絵本おねんねまあえにまねまねヨーガ』（京都通信社）　『はじめよう！キッズ・ヨーガ――親子で楽しいヨーガあそび』（KADOKAWA）、共著に『あかちゃんからの自然療法』（クレヨンハウス）『保育の実践』（北大路書房）『子どもの育ちと「ことば」（保育出版社）』ほか多数。ヨーガ遊びを実演で解説する映像教材としてDVD『みんなで楽しくまねまねヨーガ』（株式会社アイフォスター）、熊本県制作『くまモンとヨーガ・プログラム』他などがある。京都西山短期大学 准教授。

松尾 有輝子（松尾 須美子）　一般社団法人こどもカルチャーEducation.JPN 代表理事

まつおゆきこ（11月21日生まれ 午歳）

保育士、産業カウンセラー、福岡大学卒業、OL経験後、人材育成研修アシスタントを機に、子どもの育ち全般に興味をもち、幼児教育、保育、子育て支援に携わる。「育児と育自」のかたわら、子どもに必要な　環境づくりや多世代交流活性化をライフワークとして学びを続けている。

おもなイラスト作品に、原田碩三・斎藤とみ子共著『お母さんと子どものための“足からの健康づくり”』（ともに中央法規出版）、伊藤華野著『子どもとおとなのキレイな姿勢をつくる絵本おねんねまあえにまねまねヨーガ』（京都通信社）、『はじめよう！キッズ・ヨーガ――親子で楽しいヨーガあそび』（KADOKAWA）、『原田碩三著『園児の心を満たす快の保育と身体表現』などがある。

一般社団法人こどもカルチャーEducation,JPNとは

自国の文化を慈しみ、祖先を尊ぶ心をもち、グローバルな視野がもてる子どもを育成することを目的とし、子どもを対象とした文化・教育活動全般を行っています。メインの活動は、こどもヨーガ教師の育成です。